

第1 課題 「企業ブランディング」

# バスケットボールウェアを販売する架空企業

バスケットボールのウェアブランドのトータルデザイン

ブランド名

# DPSer

由来 バスケットボールそのものから生まれる、Dribble、Pass、Shootそれぞれの頭文字をとり、そのアクションをするプレイヤーを表す「er」をつけた。

コンセプト

# ウェアからバスケットボールをわくわくさせる

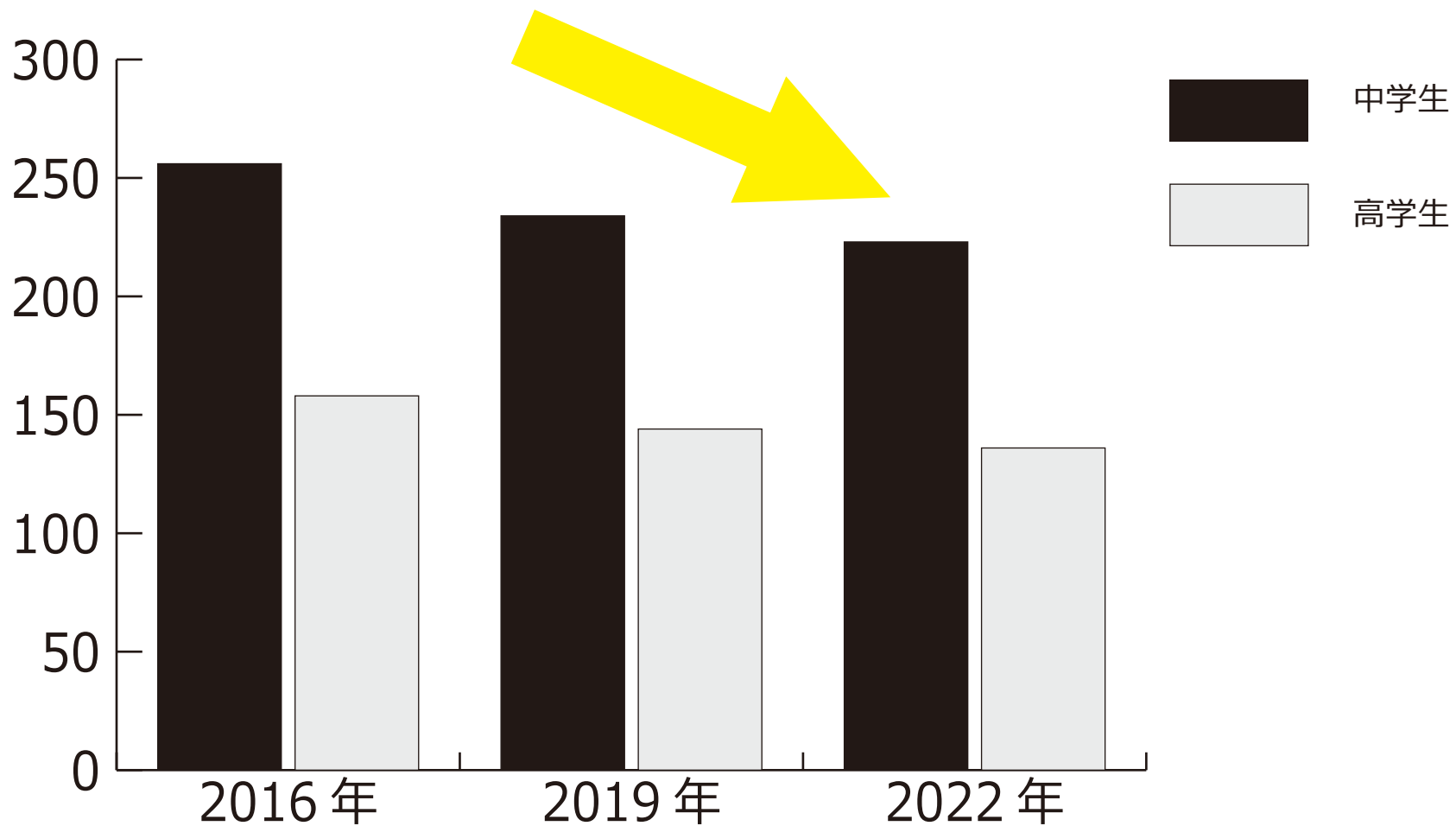
ウェアがプレイヤーにとってプレイへの情熱やワクワク感を提供する。  
さらに、最高のパフォーマンスを引き出すことを目指します。

ターゲット

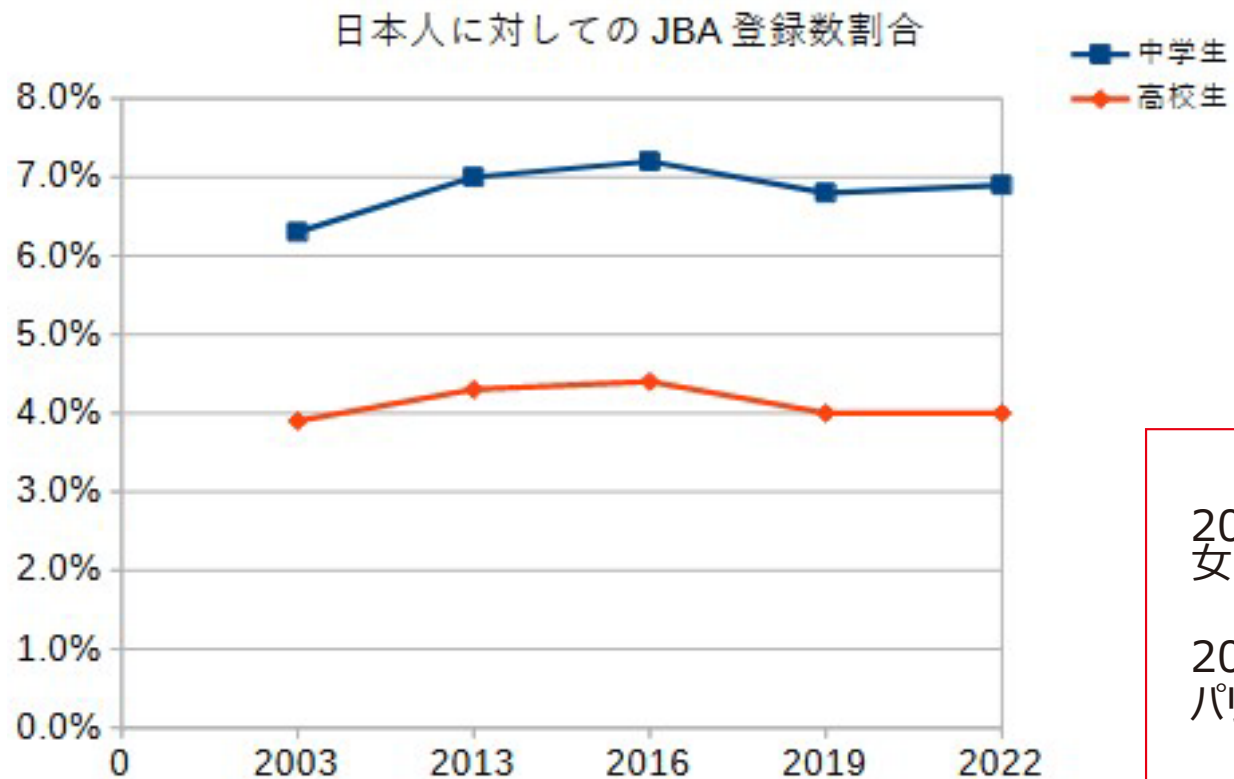
バスケットボールを始めて日が浅い  
中学生・高校生

# 市場調査

## 日本バスケットボール協会登録者数



# 市場調査



## 追い風要素

2021 年東京五輪  
女子日本代表 銀メダル獲得

2023 年 男子日本代表  
パリ五輪出場権獲得

2024 年 パリ五輪

引用元：「公益財団法人日本バスケットボール協会」 <http://www.japanbasketball.jp/> (9月20日)

引用元：「政府の統計窓口」 <https://www.e-stat.go.jp/> (9月20日)

# 競合分析

---

バスケットボール用品を主に扱う日本のブランド 6 社を調査。

- ・ ブランド名を装飾したデザイン
- ・ ロゴとブランド名を印字したシンプルなデザイン
- ・ ウェア自体に、柄がついているまたはデザインが施されている

見た目のデザインが、スポーツウェアとしてだけでなくライフウェアとしても着られる。

ブランド数が少ないため、誰かとかぶる可能性がある。

他社との差別化ができていない。

## シンボルマーク・ロゴタイプ



### メインカラー



猩猩緋を参考

CMYK M 90, Y95

RGB R 232, G 56, B23

16 指数 #E83817

ブランドコンセプトにある「ウェアからバスケットボールをわくわくさせる」を表現するために、“活力”・“エネルギー”を与える赤色とバスケットボールを連想させるオレンジ色が合わさった色を選択。さらにオレンジ色には、“高揚”感を与える力があるため、わくわくがさらに増します。

# 商品サンプル

---





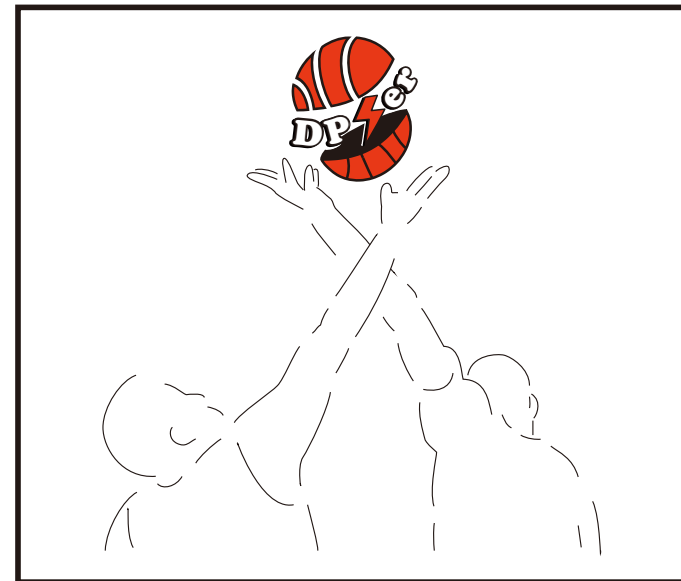
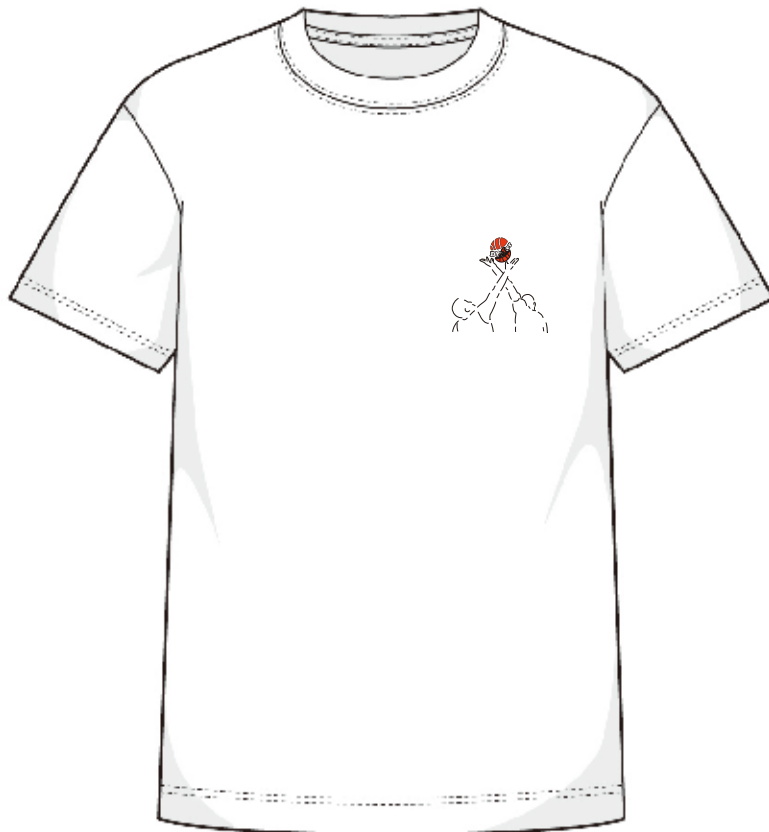
# 商品サンプル

---

ウェア販売に特化した新たなブランド。

シンプルなものだけでなく、シンボルマークとグラフィックを組み合わせたデザイン展開。

線をあえて、途切れ途切れにすることでイメージを持たせる。



# ファーストビュー

---

